



岡山大学法学部だより



※ 本メールは登録された方にのみお送りしています

第 36 号(2011 年 11 月 10 日発行)

発行：岡山大学法学部 学部長室

大学祭も終わり朝夕冷え込む季節になりました。法学部だより第 36 号をお届けします。

目次

- パリ便り～ソルボンヌからの風～（第 12 回）
- 在学生の活躍から～国際法模擬裁判の活動報告～
- 法学部からのお知らせ
- 最近の話題

○ パリ便り～ソルボンヌからの風～（第 12 回）

支払いは小切手で

フランスは、日本とは比べものにならないほどのクレジットカード社会です。メトロ（地下鉄）の駅で 1.5 ユーロの切符を買うにも、カフェで 2 ユーロのコーヒーを飲むにも、人々は何の躊躇もなくカードで支払います。自動販売機や券売機などもカードでしか支払えない場合があります。また、日本では考えられませんが、フランス人どうしても、レストランでの食事代も、別々にカードで支払うほどです。

こうした背景には、カードでの支払いが便利であるということに加え、パリでは現金を持ち歩くとスリ被害に遭いやすいという事情もあります。実際、ブランド物を身につけ、多額の現金を持ち歩いている日本人観光客は、スリの格好のターゲットです。驚くべきことに、大きな駅やギャラリー・ラファイエットなど観光客の多いデパートでは、注意のアナウンスがわざわざ日本語で流れます。

さて、日本ではまず見られない支払い手段として、フランスには小切手があります。スーパーのレジでの支払いの際、買い物客がカバンから小切手帳を取り出して、金額とサインを書き込んでいる姿をよく見かけます。私もせっかくこちらに住んでいるので、口座を開いた銀行から小切手帳を発行してもらいました。小切手で支払うには、支払う金額を数字で記入するほか、誤りを防ぐために、その数字をアルファベットでも記入しなければなりません。これが結構面倒くさいのですが、小切手を使うと何となくこちらの社会に溶け込んだ感じがして、うれしくなります。

もっとも、近年では、カードが普及してきたのと、小切手取引のトラブルが多発していることから、小切手を使えない店が増えているようです。時代の流れといえればそれまでなのですが、これまで小切手に慣れてきた年配の方々にとっては、少々戸惑いもあるようです。

井上武史 准教授

○ 在学生の活躍から～国際法模擬裁判の活動報告～

国際法模擬裁判とは、架空の紛争事例について参加校が原告と被告に分かれ、書面の作成及び裁判官の前での弁論を行い、その主張の説得力を競うものです。これは欧米の法教育の手段として広く行われているものですが、日本でも国際法分野において早くから取り入れられ、現在では夏と冬に大学対抗での大会が行われています。岡大法学部では、2006 年度から国際法の演習や法友会の活動を通じて夏の大会に出場してきました。今年度は法友会の有志によるチームが出場し、4 月から 6 月までは書面の作成に取組み、8 月 12 日から 14 日にかけて東京の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された全国大会で弁論をしてきました。今年度大会は東京大学や京都大学を含む 15 校が参加し、岡山大学は書面が原告 9 位、被告 10 位、及び書面・弁論を併せた総合順位が 11 位でした（優勝は京都大学）。

私たちは、今回の活動を通して、主に 3 つのものを得ることができました。

第 1 に、必要な情報を集め、文章として組み立て、裁判官の質問に的確に答える能力です。調べる、使う、伝えるという基本的なことが、最初はなかなか手につかなかったことも多々ありました。しかし、書面作成に必要な資料を入手・選別していく作業を通して、また、質疑に応答しながら自らの弁論を組み立てていく実践を通して、

これらの能力が大きく向上したことを実感しています。

第2に、グループ活動におけるコミュニケーションの重要性を再認識したことです。限られた人数と時間の中でより良いものを作るために、いかに適当な役割分担をして各々の収集した情報を共有し合うか、ということに常に気をつけるようにしました。

第3に、自己の視野を広げることができたことです。国際法と国内法の違いや、国際法という観点から実際的な国際状況を知ること、新たな視点をたくさん身につけることができました。さらに、大会を通じて他大学との交流をしていくなかで、自分とは異なる発想に触れることができたことも視野を広げるよい経験であったと思います。

以上に加えて、国際法の模擬裁判には、国内裁判に比べ柔軟な議論ができることや、一国の立場に立って議論できるという魅力があります。ぜひ多くの方にこの活動に参加していただきたいと思います。

法学部2年（秋山恵里奈、石本瞳、井上拓弥、柿沼宏紀、西頭明希、武田卓也）

○ 法学部からのお知らせ

☆第7回ジュニア・ロースクール岡山

中高校生のみなさんの参加をお待ちしています。

日時：2011年11月19日（土）13：00～

場所：岡山大学大学院自然科学研究科棟2階 大会議室

対象：中学校3年生・高校生

内容：

1. オークションルールを作ってみよう～経済活動と法、効率と公正を考える
2. 「勘違い騎士道事件」を考える～法に基づく公正な裁判の保障とは

応募方法：岡山大学法学部へ郵送又はFAXで申し込む

（チラシをプリントアウトしてください）。(参加無料)

チラシはこちら

http://www.law.okayama-u.ac.jp/z_event/Junior_Law_School_20111119.pdf

☆岡山大学法学部 平成23年度キャリア支援講座

日時：2011年11月24日（木）・29日（火）16：15～17：45

対象：法学部3年次生

場所：文法経24番講義室

講師：坂入信也先生（キャリア開発センター教授）

詳細はこちら

http://www.law.okayama-u.ac.jp/z_event/event_20111124.txt

○ 最近の話題

☆岡山大学法学部第4回ホームカミングデーの様子をHPで紹介しています。

<http://www.law.okayama-u.ac.jp/alumni/hcd/004/view.html>

-
- ・本メルマガは、毎月2回程度配信しています。
 - ・法学部の詳細情報に関しては、HPも併せてご覧ください。
法学部HP <http://www.law.okayama-u.ac.jp/>
 - ・本メルマガには返信なさないようにお願いします。
 - ・本メルマガの登録・解除は、以下のURLにてお願いします。
<http://court.law.okayama-u.ac.jp/mail/register.html>
 - ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho@law.okayama-u.ac.jp まで。